



さまざまな資料をもとに西地区の歴史をひもとく

2月15日（金）歴史編の第3回目は、幕末の偉人であり、地元の俳諧師で信達三十六歌仙の一人、菊田臨史軒についてお話を伺いました。今に残る作品も多く、「臨史軒和歌屏風」（保原歴史文化資料館蔵）は、四季の題と歌を大書したもので、地元の偉人の素晴らしいさをうかがい知るよい機会となりました。



協力して組み立てる



ちゃんと中まで焼けたかな



生地がふくらんできた！



第一部では講演を聴き
第二部ではお茶請けを試食しながらおしゃべり



楽しい夜になりました



らぶDate IV歴史編③

ロード入門講座「ガーデンベンチ」

お菓子つくり教室

健康講座

第3回 しゃべり場

1月9日（水）だんごさしをしました。米粉にお湯を入れて丸めて、また、食紅で赤・黄色・緑色の色とりどりに作った団子をミズキの木に差しました。

「一年が健康で幸がいっぱい過ごせますように…」と願いを込めて小正月の伝統行事を行いました。



竹の切り口が笑っているみたい



今年もいい年になるよう願いをこめて



力を合わせてもちをついた



がんづきの仕上がりをチェック



和気あいあいとした
雰囲気で



巣箱のかけ方、
作り方を教わった



双眼鏡を持ってフィールドワーク



キッコーゲン
宍戸さん



出来上がりが楽しみ

笑い門松つくり教室

もちつき教室

大人の料理教室

冬鳥の観察会&巣箱つくり

味噌つくり教室

12月25日（火）ミニ門松つくりをしました。3本の竹が動かないように結ぶのが難しかったようでしたが、竹の切り口が笑っているようで、とても気に入っていたようでした。本気で作っている姿から、きっとよい年になるとと思いました。

12月26日（火）もちつき教室を行い、うすと千本杵を使いもちをつきました。

1月22日（火）フードコートにて、デイネーター嶋田美江子さんを講師に、大人の料理教室を開催しました。無限に食べたくなりましたが、大豆の本来の味と香りを感じることができました。じゃがいもの大根を切りました。子どもたちはもちつきを通して体を使い、様々なことを感じました。

2月2日（土）冬鳥の観察会と巣箱つくりを行いました。福島市小鳥の森で、レンジャーの増渕翔太さんから野鳥の種類や特徴について教わった後、森の中を散策しました。鳥たちが餌を食べている様子や、越冬中の虫などを観察することができました。交流館に戻り、教わったことを思い出しながら巣箱を組み立て、それぞれ家庭に持ち帰りました。

2月8日（金）キッコーヘン醤油株式会社さんを講師に迎え、味噌の仕込み方を教わりました。参加者の皆さんは先生にコツを教わりながら、各自の好みの硬さにな豆と水を加えてよく混ぜ、樽に仕込みました。参加者の皆に仕込みました。家庭で寝かせ、土用の丑の日の頃には素材の味が感じられるおいしい味噌ができる予定です。